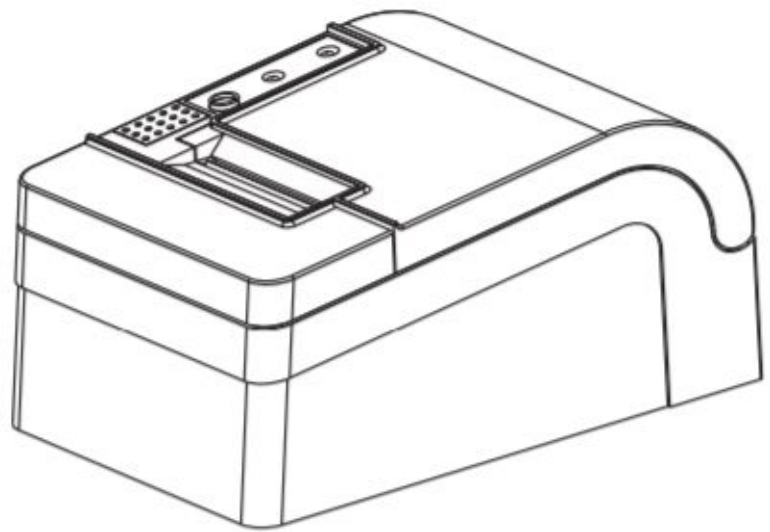


△注意事項:

本マニュアルの内容を無断で変更・修正することはできません。当社は、技術、部品、ソフトウェア、ハードウェアの変更、修正に関する権利を保持します。製品に関する詳細な情報については、販売店にお問い合わせください。本マニュアルのいかなる記事やセクションも、許可なく複製や発行することはできません。

無線サーマルレシートプリンター

ユーザーマニュアル



使用マニュアルは大切に保管してください

注意事項

- (1) プリンターを安定した場所に置き、振動や衝撃を与えないようにしてください。
- (2) 高温多湿、または極端に汚い場所でプリンターを使用したり、保管しないでください。
- (3) 電源アダプタを接地されたコンセントに正しく接続してください。電力の変動につながる可能性のある大きな電力消費デバイスで同じソケットを使用しないでください。
- (4) 水や他の異物がプリンターに入らないようにしてください。入ってしまった時は、すぐにプリンターの電源を切ってください。
- (5) ロール紙なしで印刷すると、印刷ヘッドに深刻な損傷を与えることになります。
- (6) プリンターを長時間使用しない場合は、アダプタの電源を切ってください。
- (7) プリンターを修理や改造のために恣意的に分解しないでください。
- (8) プリンターに特別に装備されているアダプターのみです。
- (9) 印刷の質およびプリンターの寿命を保障するためには、良質の印刷用紙を使用することを推奨します。
- (10) 各種プラグを抜く前に必ず電源を切って下さい。
- (11) アダプタのコンセントは電源切断装置です。接続されたソケットは、手の届く範囲で、本体の近くに配置してください。
- (12) 本製品は、高度5000m以下の熱帯地域の条件でもご利用頂けます。

用途

- POSシステム
- EFT POSシステム
- スポーツ、郵便、民間航空
- 情報・サービス体制
- 測定器の情報印刷
- 税、タブ

梱包

- 付属品:
- ユーザーマニュアル 1枚
- プリンター 1セット
- USBケーブル 1PC
- アダプター（電源コードを含む） 1セット
- ペーパーロール 1ロール
- ドライバー（CD-ROM） 1枚
- WIFIアンテナ 1PC（WIFIプリンターのみ）

主な特徴

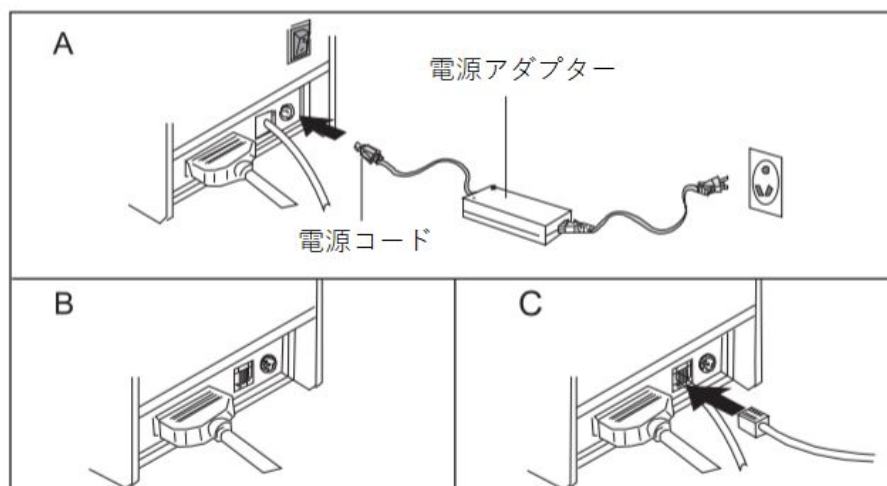
- 90mm/秒、120mm/秒 の高速印刷速度
- 厨房印刷とネットワーク印刷をサポートします
- サポートキャッシュドロワードライブ
- 小型かつ軽量で魅力的な形状
- 合理的な構造および快適なメンテナンス
- USB +Bluetooth と USB+WiFiの2 種類のインターフェイス
- ビルドイン情報バッファ（印刷の情報は、印刷している間受け取れます）
- 文字を大きくしたり、強調したり、下線を引くことができます。ライン間隔、左右の間隔は調整することができます
- 異なる濃度とダウンロードされたグラフィックのビットマップ印刷をサポートする
- 少ない消費電力および低いランニング コスト。
- ESC/POS と互換性がある。
- ネットワーク印刷ステータスマーキング、マルチコンピュータ接続印刷、およびハイレベルOPOSドライブのサポート
- サポート プリンター認証、PCソフトウェア結合およびドライブ高速印刷モード
- 様々な言語の文字フォントをサポート

技術的パラメータ:

印刷方法	ダイレクトサーマル（直接熱転写）
印刷スピード	90mm/s 120mm/s
用紙	サイズ: 幅 57.5+0.5mm
印刷密度	384 dots/line
文字サイズ	ANK 文字, フォント A: 12 X 24 dots, フォント B: 9X17 dots 簡体字/ 繁体字 中国語: 24x24 dots
プリント要求	ESC / POSコマンドとの互換性インターフェイス
インターフェイス (オプション)	USB+Bluetooth,USB+WiFi
オートカッター	全部または一部（オプション）
信頼性	印刷ヘッド寿命 : 50 km
バーコード	UPC-A/UPC-E/JAN13(EAN13)/JAN8(EAN8)/ CODE39/ITF/CODABAR/CODE93/CODE128
用紙の厚み	0.06 0.08mm
アダプタ入力電圧	AC 110V/220V, 50-60Hz
電源供給	DC12V = 2.6A
プリンター入力電圧	DC12V= 2.6A
キャッシュドロワー制御	DC12V = 1A
キャッシュドロワー制御	DC24V=2.5A
動作環境	温度(0~45°C)、湿度(10~80%)
保管環境	温度 (-10°C~60°C)、湿度 (10~90%)
ドライバー	Win 9X/Win 2000/Win 2003/Win XP/Win 7/Win 8/Win 10/Linux

接続方法

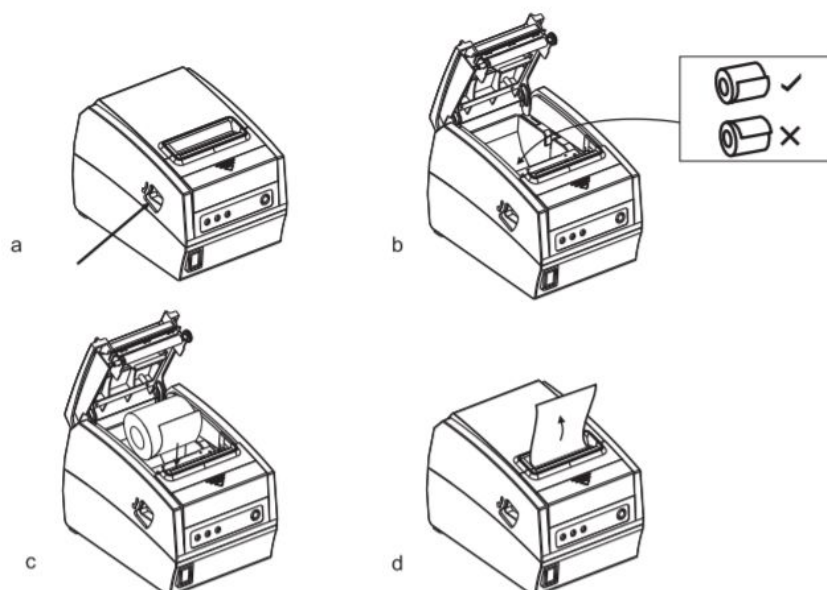
- A. AC電源コードを電源に、DC電源コードをプリンタに接続します。
- B. プリンタとコンピュータ/タブレットを接続します。
- C. キャッシュドローワーを接続してください。



ロール紙の装着

80mmシリーズのプリンタにおすすめの80mm感熱紙ロールです
用紙の装着方法は以下の通りです

- A. トップカバーを開きます
- B. ロール紙を下記のようにロール紙スペースに投入します
- C. 紙をペーパーホルダーに引き込み、トップカバーを閉じます
- D. 用紙が正しく取り付けられていることを確認するために、セルフテストを印刷します



ボタン名、インジケータLEDライトと機能

- 1) **FEEDボタン**
手動で用紙を投入しボタンを押します。
- 2) **ステータスインジケータ**
用紙がなくなった時、カッターエラー、印刷ヘッドの過熱等で、ステータスインジケータが点ります。
- 3) **電源のインジケータ**
ライトが点灯しているのは、正しく接続されていることを意味しています。

セルフテスト

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、電源をオフにし、同時に「FEED」ボタンを長押しし、2秒後に放します。完了したセルフテストはプリンタの設定を示すために印刷されます。

16進数モードに入る方法

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、電源をオフにし、「FEED」ボタンを押しながら同時に電源を入れ、約10秒後に「FEED」ボタンを放し、HEX(16進)ダンプモードに入ります。「Hexadecimal Dump」が用紙に印刷されます。

プリンタの初期化

手順：プリンタが電源に接続されている場合は、約20秒間「FEED」ボタンを押しながら電源を入れ、リセットに成功するとブザーが鳴り、初期化されて工場出荷時の設定に戻ります。

詰まったカッターのメンテナンス

手順 (1) 電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れてプリンターを初期化し、カッターを復旧します。

手順 (2) プリンターのカッターのギアを回して、カッターを初期位置に戻し、フロントカバーを開いてロール紙を再び取り付けます。プリンターは正常に動作します。

△注意：印字ヘッドとオートカッター、カバーの損傷を防ぐために、カバーを無理に開こうとしないでください。

プリンターのドライバー

ワイヤレスレシートプリンタは、ドライバーの2つのモードを提供します。1つはWINDOWSにドライバープログラムを直接インストールして印刷する方法で、もう1つはコマンドで印刷する方法です。

(1) WINDOWSでドライバーのプログラムを直接インストール

WINDOWSにプリンターを追加し、ドライバーディスクのファイルをWINDOWSに指定します。プログラムでドライバーを読み込み、印刷を開始します。このモードでは、実際には、WINDOWSのプリンタープログラムが文字をグラフィックマトリックスに変換して印刷を行います。

注：ドライバーのインストール方法は、ドライバーのインストールアイコンを確認してください！

(2) ポートによるダイレクト（直接）ドライバー

このモードでは、ドライバーのインストールは必要ありません。文字を直接ポートに出力し、プリンタのハード文字ライブラリによる印刷の変換を実現するために必要です。このモードを利用することで、印刷機能を便利に使えます。

ポートでダイレクトドライバーのモードを使用する場合、印刷を制御するには印刷コマンドセットが必要ですが、モデル80サーマルシートプリンターにはESC / POSコマンドセットが統合されています。

WiFiプリンター

ワイヤレスプリンターが接続され、電波で信号が転送されます。自由に移動でき、ケーブルに制限されず、すばやく簡単に取り付けられ、拡張が容易などの利点があります。

WiFiプリンターの伝送距離は50m～100mです。

ワイヤレスインフラストラクチャモード：すべてのデータ送信とネットワークフローは、ワイヤレスルーター（Wifi_802、11b/g/nプロトコル）またはアクセスポイントを介して処理されます。このモードには、次のような利点があります：
信号は安定していて安全で、柔軟に拡張できます。

プリンターで使用されるWifiモジュールは、低消費電力の組み込みWifiモジュールであり、静的IPを採用しています（IPは、ルーターに接続されている他のデバイスと競合してはなりません）。プリンターをオンにすると、ユーザーはネットワーク設定のオプションで、ツールを使用してWifiモジュールをセットアップできます。

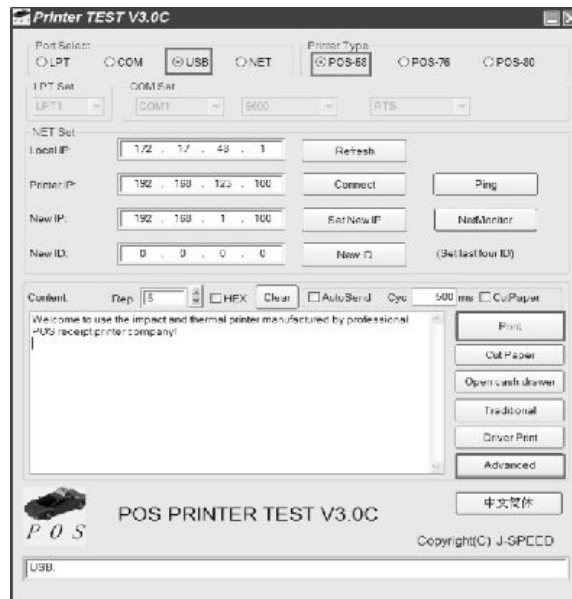
Wifiモジュールの動作モードは次のものを使用します：STA + Server（TCPプロトコル）。例：サーバーモード。サーバーモードは、テキスト印刷とドライバー印刷をサポートしています。設定が完了すると、プリンターは自動的にサーバーに接続します。

Wifiプリンターの設定

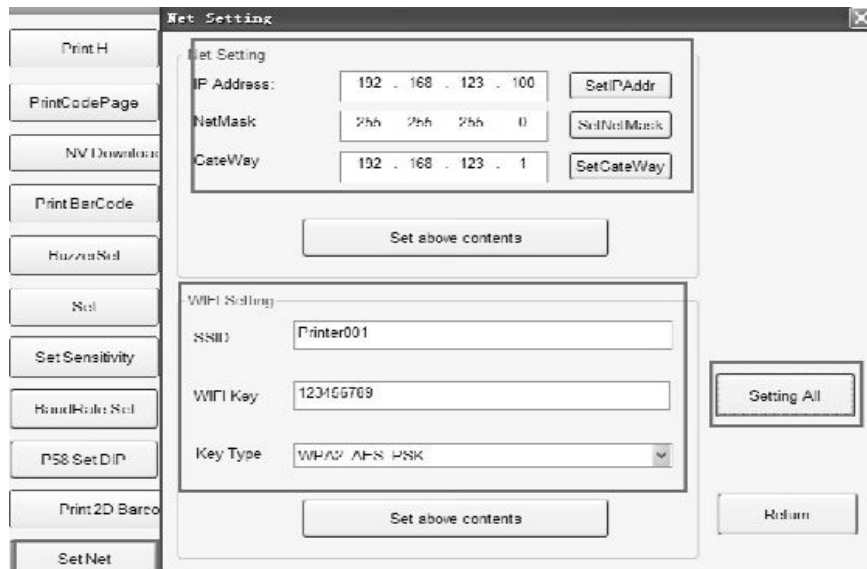
プリンターとワイヤレスルーターとの接続の為の設定です。



1. コンピュータがワイヤレスルータに接続されていることを確認してください。プリンタをUSBケーブルに接続し、プリンタの電源を入れます。CDを読み込み、プリンタの「ツール」を開き、プリンタ設定を見つけ、適切なUSBポートを選択し、テストページを印刷します。正常に印刷された場合は、「詳細」設定に切り替え、次の図を参照してください。



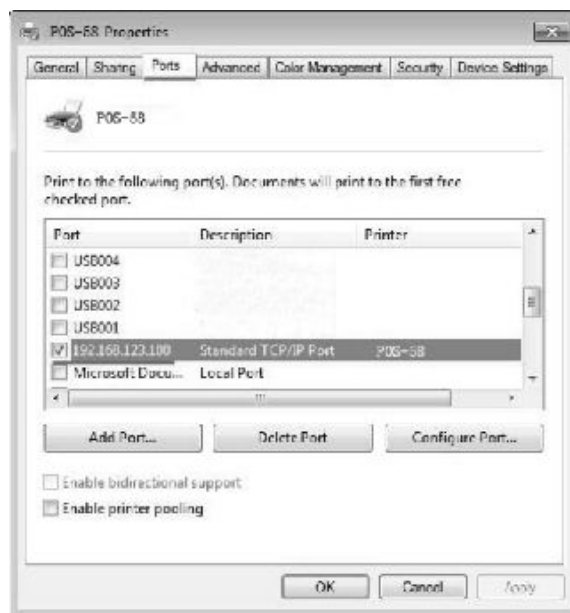
2. 「ネットワーク設定」をクリックし、プリンタのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、およびワイヤレスルータに関連する情報をセットアップし、「set up above contents(上記のコンテンツをセットアップ)」をクリックします。プリンタはビープ音を発します。その後、プリンタを再起動し、約30秒待つと、プリンタが自動的にレシートを印刷します。Wifi設定が正常に完了したことを意味します。



3. Wifiプリンタのドライバーポートをセットアップします。[スタート]を1回クリックし、[コントロールパネル]を開き、[プリンタとFAX]をダブルクリックし、インストールされているプリンタードライバーを見つけます。次の図を参照してください。

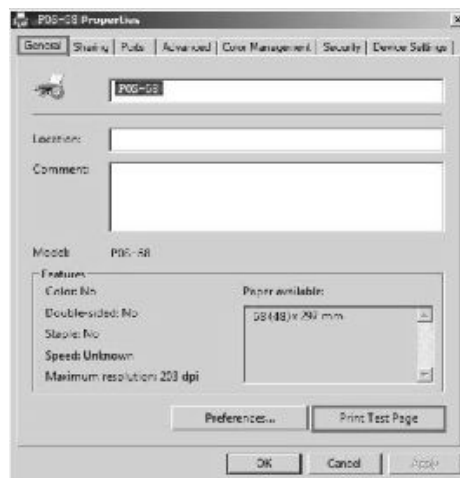


4. ドライバー「ポート」の右キー「プロパティ」をクリックし、「IPポート」オプションを選択して、IPポートを選択し、「アプリケーション」をクリックします。以下の図を参照してください。



5. 印刷テスト

「通常」オプションの「テスト印刷」をクリックします。ページが印刷されたら、ポート構成が正しいことを意味します。



以上の手順でプリンター設定が完了し、印刷出来るようになります。

Bluetoothプリンター

Bluetooth：世界中で使用されている近距離無線接続を備えた一種の技術であり、同じ2.4GHz周波数帯の自由電荷と、マイクロ波の自由アプリケーションで使用します。アライメントなしでデータを転送でき、有効伝送距離は10mです。BluetoothプリンターはBluetoothデバイスと照合してデータ送信を行い、受信マスターはデータをプリンターに転送して印刷します。Bluetoothインターフェースを備えたハンディ端末、ノートパソコンおよびその他の情報端末は、Bluetoothインターフェースを介して印刷できます。

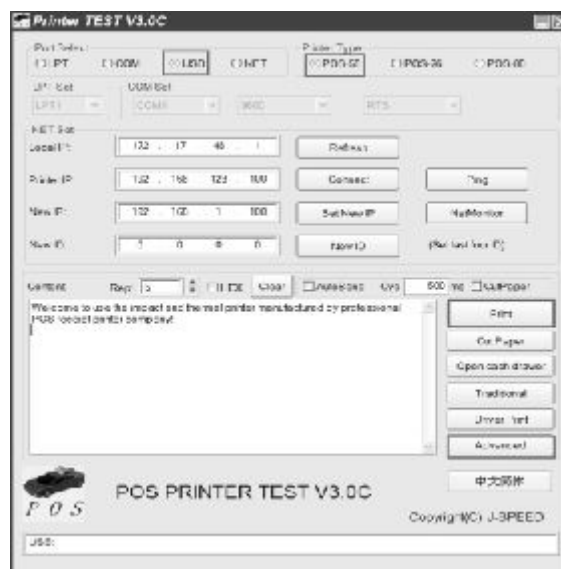
Bluetooth 2.1 / 4.0規格と互換性のあるミニレシートプリンター、電力レベルはCLASS 2、有効伝送距離は10m。デバイスの名前はPrinter 001で、初期パスワードは「0000」です。ユーザーは、必要に応じてデバイスの名前とパスワードを変更できます。

BluetoothプリンターはBluetoothのメインデバイスとペアリングしてから作業する必要があります。ペアリングのプロセスはメインデバイスによって開始されます。ペアリング方法の詳細については、Bluetooth本体の機能説明書をご覧ください。ペアリングすると、Bluetoothプリンターの電源がオンになります。

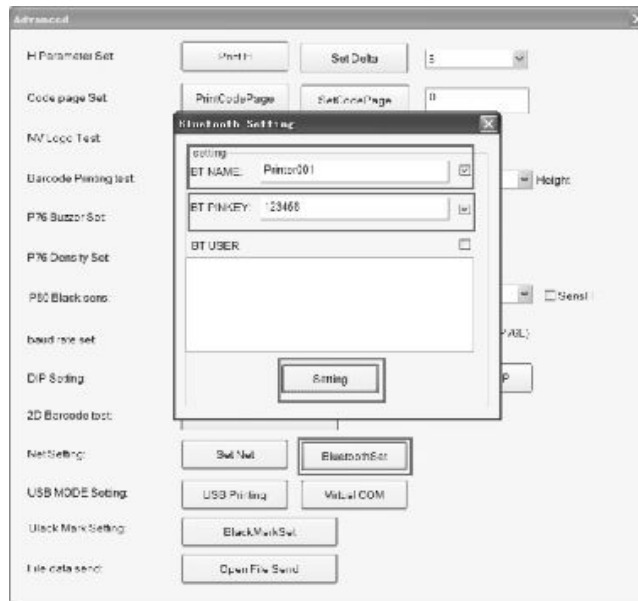
Bluetoothプリンター設定

1. プリンターをコンピューターに接続し、プリンターの電源を入れます。プリンターCDの「ツール」フォルダーを開き、プリンター設定ツールを開き、ポートを選択してテストページを印刷します。機能する場合は、「詳細設定」オプションに入ります。以下の図を参照してください。

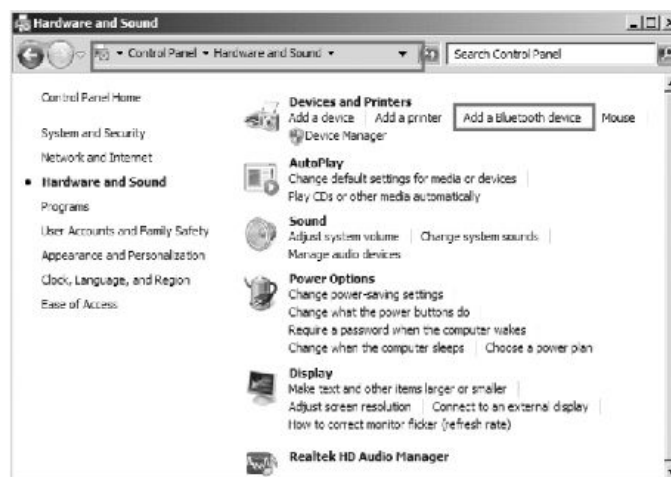
注：Bluetoothプリンターとポートの設定手順：最初に電源を接続してBluetoothプリンターをオンにし、Bluetoothデバイスをコンピューター（マスタ）のUSBインターフェイスに接続すると、デスクトップの右下隅にBluetoothアイコンが表示されます。



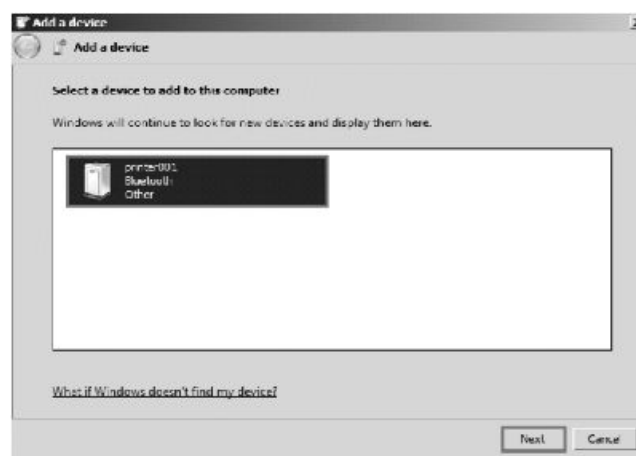
2. 「Bluetooth設定」をクリックし、Bluetoothデバイスの名前やパスワードなどの関連情報を設定して、「設定」をクリックします。プリンターがブープ音を発します。次にパソコンを再起動し、印刷されたセルフテストページの情報が設定と一致しているかどうかを確認します。



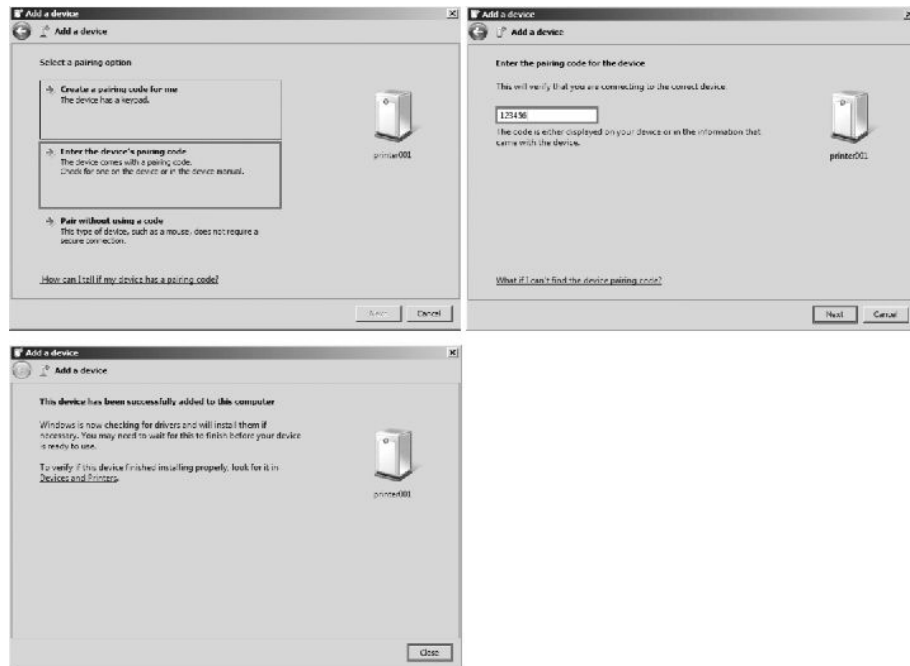
3. 「コントロールパネル」 - 「ハードウェアとサウンド」 - 「Bluetoothデバイスの追加」と入力します。(コンピュータはBluetooth機能をサポートしている必要があります) 以下の画像を参照してください



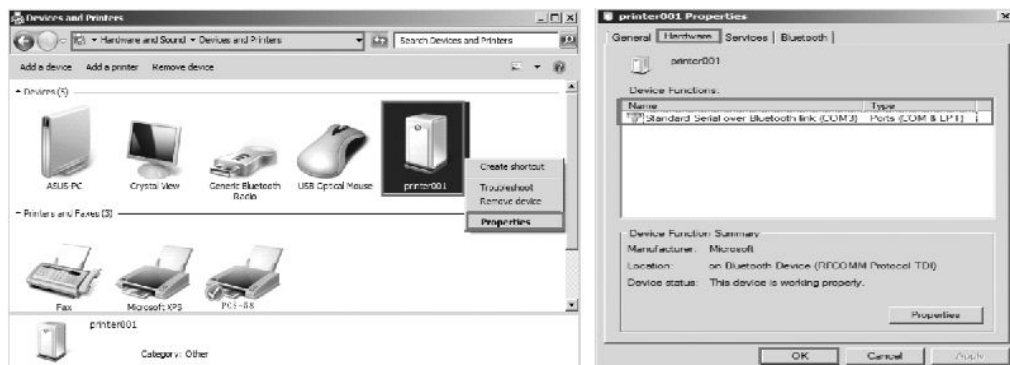
4. Bluetooth設定のデフォルト名。「Printer001」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「デバイスのペアリングコードを入力する」を選択し、パスワード「123456」を入力して、デバイスを追加します。下の写真を参照してください。

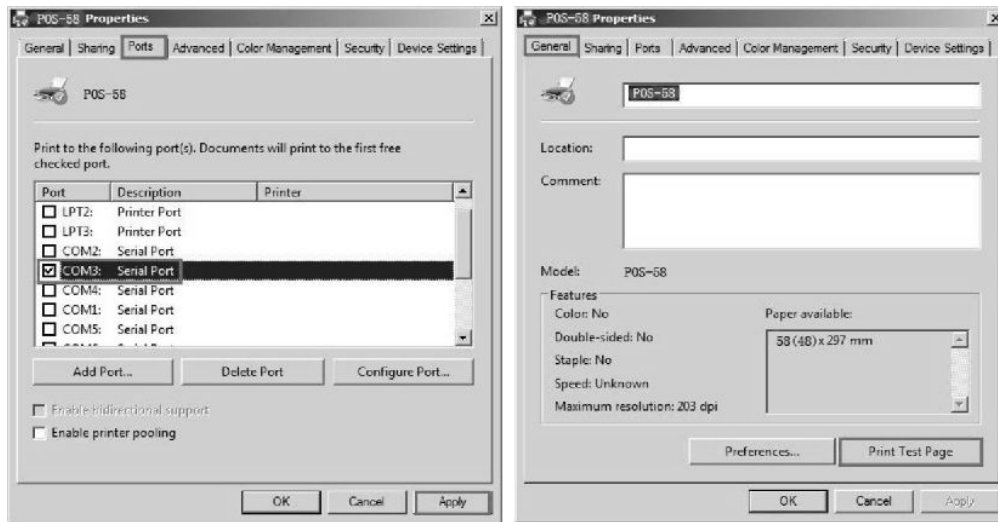


6. デバイスを追加した後、「機器とプリンタ」を選択し、追加したBluetoothデバイス Printer001を見つけ、ハードウェアのプロパティをクリックし、デバイスのポート情報を確認します。下の写真を参照してください



7. プリンタードライバーをインストールした後、ドライバーのアイコンを見つけ、そのプロパティを確認し、適切なポートを選択して、ドライバーを介してテストページを印刷します。下の写真をご覧ください。





プリンターのクリーニング

次のいずれかが発生した場合は、プリンタヘッドをクリーニングする必要があります。

- (1) 印刷が不鮮明
- (2) 印刷されたページの特定の列がはっきりしない
- (3) 給紙音がうるさくなった

プリントヘッドのクリーニング手順：

- (1) プリンタの電源を切り、上部カバーを開き、用紙があれば取り除きます
- (2) 印刷する場合は、印刷ヘッドが完全に冷えるまで待ちます。
- (3) 綿の布で無水エチルアルコールを使って下さい（水気を切る必要があります）。プリントヘッドの表面のほこりや汚れをとります。
- (4) 無水エチルアルコールが完全に蒸発したら、上部カバーを閉じ、テスト印刷をします。

△注意事項：

- (1) 日常のメンテナンスを行う場合、電源がオフになっていることを確認します。
- (2) プrintヘッドの表面に手や金属部品を触れたり、ピンセットなどのツールを使用してプリントヘッド、印刷用ゴムロール、センサーの表面を傷つけないでください。
- (3) ガソリン、アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- (4) 無水エチルアルコールが完全に蒸発させてから印刷をしてください。